

# 工芸工業デザイン学科 授業開放型オープンキャンパス 2024

工芸工業デザイン学科では、立体的な造形教育をもとに、工芸的な緻密さと工業的な合理性を学ぶことで、社会に役立つものづくりを様々な授業を通して行っています。本学科の授業を通して、工芸工業デザインの重要性やそれを学ぶことの楽しさを知っていただくために、高校生を対象に学部教員による授業開放を開催します。

開催日 2024年8月 3日 (土) 13:30～16:00 ※授業により終了時間が異なります  
2024年8月 4日 (日) 13:30～16:00 ※授業により終了時間が異なります

場 所 岡山県立大学 デザイン学部棟 及び アトリ工棟

※受付は13:00よりデザイン学部棟1階 展示ホール

受講料 無料

申込期間 2024年7月1日 (月) ～7月29日 (月) ※定員に達し次第、締め切ります

## 8月3日 (土)

時間	申込番号	授業名	定員
13:30-13:50		オリエンテーション (場所: 各教室) ※受付は13:00より	
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-14	立体モデリングの基礎 (場所: デザイン学部棟 2階 3211・3212演習室) (講師: 三原鉄平 教授、船山俊克 准教授 / プロダクトデザイン) 発泡材などの加工しやすい素材を用いて、モデリングの基礎的な技術を体験します。 自身の立体認識の解像度を高めることで、モノの見方をアップデートしましょう。	先着30名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-15	浸染技法で糸を染める (場所: アトリ工棟 2階 7208・7210テキスタイル工房) (講師: 島田清徳 教授 / テキスタイルデザイン) テキスタイルデザインの分野においては、染色技法の修得は欠かせることができません。この授業では専門的な道具や化学染料を用いて、本格的な糸染めを体験します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-16	和紙染技法で作る陶器のカップ (場所: アトリ工棟1階 7110 セラミック工房) (講師: 作元朋子 准教授 / セラミックデザイン) 陶芸技法の一つである和紙染でオリジナル模様のカップを作ります。絵柄に沿って切った紙に絵具を染み込ませて絵付けすることで、切り絵のような雰囲気になります。後日焼成後に郵送します。	先着10名

講義・演習の終了時間は、前後することがあります。

## 8月4日 (日)

時間	申込番号	授業名	定員
13:30-13:50		オリエンテーション (場所: 各教室) ※受付は13:00より	
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-14	ゲームコントローラーのデザインと評価 (場所: デザイン棟2階3207演習室) (講師: 中原嘉之 助教、藤川裕子 助教 / プロダクトデザイン) ゲームコントローラーを簡易模型で制作し、実際に操作してユーザビリティ評価をする過程を体験します。	先着12名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-15	蠟染め (場所: アトリ工棟 2階 7208・7210 テキスタイル工房) (講師: 今田千裕 助教 / テキスタイルデザイン) 染色分野では、部分的に染料のしみ込みを防いで模様を表す防染技法が広く活用されています。その中でも蠟(ろう)を筆で塗布することで絵を描くように防染できる蠟染めによって、繊細かつ自由度の高い染色表現を体験します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-16	和紙染技法で作る陶器のカップ (場所: アトリ工棟1階 7110 セラミック工房) (講師: 作元朋子 准教授 / セラミックデザイン) 陶芸技法の一つである和紙染でオリジナル模様のカップを作ります。絵柄に沿って切った紙に絵具を染み込ませて絵付けすることで、切り絵のような雰囲気になります。後日焼成後に郵送します。	先着10名

講義・演習の終了時間は、前後することがあります。